



しょう がっ こう
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.8

【発行日】令和6年7月9日

【発行者】校長 金井 哲也

がん教育 ～6年生～

7月4日（木）の5・6校時の時間帯に、6年生は音楽室で「がん教育」を行いました。これは、「がんについて正しく理解すること」や「がんの予防、早期発見、検診等に関心をもつこと」などを目的に、6年生を対象に昨年度に引き続き行いました。講師は山梨厚生連の方にお願ひし、当日は4名の方が来校してご指導いただきました。

講師の方から、「2人に1人はがんになる」ということや、「早期発見できれば95%は治る病気である」ということなどを教えていただきました。6年生は、講師の方の話をしっかり聞いて、質問したりメモを取ったりして学習し、がんについての理解を深めることができました。

今回の学習のまとめとして、がん予防には「健康に良い生活習慣」「早期発見」「がん検診」が大切であるということ学習しました。最後に、感想を発表したりお礼の言葉を伝えたりして、学習を終えました。子どもたちには、特に健康に良い生活習慣を心がけてほしいと思います。



救急法講習会 ～1年生保護者～

7月5日（金）の午後、「救急法講習会」を行いました。これは、夏休み中のプール開設時に監視役としてお手伝いいただく1年生の保護者の皆様を対象に、白根徳洲会病院の看護師さんや救急救命士さん5名の方を講師に、体育館で行いました。

当日は、気温が35度以上になるようなとても暑い日でしたが、参加していただいた1年生の保護者の皆様は、講師の先生の話真剣に聞いていただいたり、AEDの使い方や心肺蘇生法の仕方などの実技にも積極的に参加していただいたり、真剣に講習会に参加していただきました。講師の先生方も、保護者の皆様が積極的に実技を行ったり、たくさん質問もしてくれたり、その意欲的な姿勢に感心していました。本当にありがとうございました。

久しぶりの夏休みのプール開設になりますが、保護者の皆様の協力の下、子どもたちの安全に十分気をつけながら、楽しく有意義なプール開設にしたいと思います。

